

2019/9/29～2019/10/6

Next Week

No.311

【令和元年度キャリア教育推進事業 卒業生と行く職場見学ツアー】

日時：9月29日（日）9：30～16：30

見学場所：梶原町複合施設 YURURIゆずはら

対象：高校生・保護者・高校の先生

※事前申し込み必要。詳細は社会福祉学部ホームページをご覧ください。 <https://www.u-kochi.ac.jp/site/fukushi/2019koukouseikouza.html>

問い合わせ先：高知県立大学 健康長寿センター TEL 088-847-8700

【病院前妊産婦救護に関するシミュレーションコース BLSO プロバイダーコース in 高知】

日時：9月29日（日）8：30～17：00

場所：高知県立大学 池キャンパス

対象：高知県の救急医療に関わる医師、看護師、救急隊員

※高知県内の救急医療に関わる救急隊員や医師、看護師を対象としたコースですので、県外公募はございません。

また、参加者が定員に達したため参加申込受付は終了しております。ご了承ください。

内容：BLSOプロバイダーコースとは、交通事故などの妊婦外傷を含む病院前の産科救急的対応を強調した、特に産科救急に突然遭遇する可能性がある救急医、救急看護師、そして救急救命士を対象とした教育コースです。講義&少人数グループによるワークステーションで妊婦の評価、分娩助産、分娩第3期の処置、肩甲難産、産後大出血の対応、新生児の処置・蘇生法、車中分娩などを実践します。

主催：高知県、高知県・高知市病院企業団立高知医療センター

問い合わせ先：高知医療センター事務局 経営企画課 TEL 088-837-3000 FAX 088-837-6766

※この事業は、高知医療センター・高知県立大学包括的連携協議会「看護・社会福祉連携部会」の連携事業として実施するものです。

【第9回シーズ・研究内容紹介】

日時：10月2日（水）18:30～20:00

場所：高知県立大学・高知工科大学永国寺キャンパス 地域連携棟1階 高知県産学官民連携センター ココブラ

テーマ：ギリシャの言語的少数者グループから見る『民族』

講師：高知工業高等専門学校 ソーシャルデザイン工学科 准教授 松浦 真衣子 氏

主催：高知県産学官民連携センター ココブラ

内容：このシーズ・研究内容紹介は、県内6つの高等教育機関・公設試験研究機関等が持ち回りで研究内容や取組を紹介するプログラムとなります。今回はギリシャの言語的少数者グループに焦点をあて、言語的マイノリティとは何か、また言語的マイノリティを保護するということは、当事者にとって何を意味するのかを講演を通して考えます。概要はココブラのHP (<https://www.kocoplja.jp/info/dtl.php?ID=1414>) に掲載されております。人権問題や少数民族問題に関心をお持ちの方にはおすすめです。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

申込：定員は36名、参加無料。ココブラのHP (<https://www.kocoplja.jp/info/dtl.php?ID=1414>) より申し込みください。

問い合わせ先：高知県産学官民連携センター ココブラ TEL 088-821-7111

【第9回流域学会総会・学術発表会 企画セッション（一般公開）】

日時：10月5日（土）13:30～16:30

場所：高知県立大学永国寺キャンパス教育研究棟A105教室 ※入場無料（学会員以外の一般の方でも参加可能です）

テーマ：「流域圏の暮らしと文化について考える」

内容：基調講演1 「森・山・川の暮らしとことば 一民具・焼畑・エンコウ祭一」（高知県立大学文学部 橋尾 直和 教授） 40分

基調講演2 「水の神と妖怪の物語 一災害・蛇・いざなぎ流一」（高知県立歴史民俗資料館学芸員 梅野 光興 氏） 40分

基調講演3 「自然を活かした暮らし 一在来作物・自然資源・道一」（農と生きもの研究所長 谷川 徹 氏） 40分

休憩 10分 トークセッション 40分 質疑応答 10分

【ココブラ5周年記念イベント～つながるひろがる～】

日時：10月6日（日）13：30～16：40 ※17：15～同キャンパス内食堂にて懇親会をします（参加自由・会費3,000円）

場所：高知県立大学・高知工科大学永国寺キャンパス地域連携棟 高知県産学官民連携センター「ココブラ」他

主催：高知県産学官民連携センター ココブラ

内容：2015年4月に誕生した高知県産学官民連携センター「ココブラ」は、みなさまに支えられて今年、5周年を迎えることができました。日ごろの感謝を込め、10月6日（日）に記念イベントを開催します！今回は、ココブラに関わる皆さまに感謝をお伝えするとともに、新たな交流の場となることを目的に記念イベントを企画しました。日頃から連携している機関や団体にもご協力いただき、ビジネスの新たなヒントにつながるような講演や取組の紹介を行います。皆さまのご参加を、心よりお待ちしております。

イベントの詳細についてはココブラのHP (<https://www.kocoplja.jp/info/dtl.php?ID=1560>) に掲載されております。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

申込：参加無料（懇親会のみ 会費3,000円）。ココブラのHP (<https://www.kocoplja.jp/info/dtl.php?ID=1560>) より申し込みください。

問い合わせ先：高知県産学官民連携センター ココブラ TEL 088-821-7111

【英語コーパス学会第45回大会】

日時：10月5日（土）12:30～18:00 10月6日（日）10:00～15:10

場所：高知県立大学永国寺キャンパス 教育研究棟A101、A109

主催：英語コーパス学会

共催：高知県立大学

大会の主な内容：●大会1日目：講演および研究発表10件

・Dr. Tony McEnergy (英国ランカスター大学教授)による講演 (16:30-18:00)

演題：「Revisiting A Corpus--the BNC 2014」 BNC=British National Corpus (1億語で構成されているイギリス英語のデータベース)

●大会2日目：ワークショップ、シンポジウムおよび研究発表4件

・井佐原 均 氏(豊橋技術科学大学)によるワークショップ (11:15-12:05)

演題：「人工知能とデータ 一自然言語処理とコーパスを例に」

・シンポジウム (13:30-15:00)

「Gazing into a crystal ball: what you can see in the future of corpus linguistics」

Chair: Yukio Tono (Tokyo University of Foreign Studies)

Yukio Tono (Tokyo University of Foreign Studies)

Shin' ichiro Ishikawa (Kobe University)

Hitoshi Isahara (Toyohashi University of Technology)

Tony McEnergy (Lancaster University)

※詳細は英語コーパス学会のHP (<http://jaecs.com/conference.html>) に掲載されております。

大会参加費：本学の教員、学生が参加する場合は無料（大会参加費（2,000円）が免除されます）

英語コーパス学会について：この学会は、英語の言語学的研究や英語教育へのコンピュータ、情報機器、ソフトウェア利用・開発などに関心を持つ約400名の会員から構成されています（1993年発足）。大会の開催は、四国では、1999年に四国大学で開催以来20年ぶり、公立大学での開催は2010年の兵庫県立大学に次いで2校目の開催です。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

問い合わせ先：高知県立大学 文化学部 金澤俊吾 (kanazawa@cc.u-kochi.ac.jp)



編集／発行 高知県立大学広報委員会